

ベートーヴェン 交響曲 第6番

田園

シューベルト 交響曲 第6番

流山フィルハーモニー交響楽団

第59回定期演奏会

指揮 佐藤 雄一

2022年6月5日(日)
14時開演(13時30分開場)

流山市文化会館

全席自由 1,000円(当日券のみ)
(中学生以下無料)



チケット予約は
こちらから

<第59回定期演奏会にあたって>

オミクロン株の流行とともに、身の回りにも感染する方が増えてきました。厳しい毎日ですが、今回は気分をリフレッシュしてくれるベートーヴェンの名曲「田園」と、シューベルトの交響曲第6番をお送りします。指揮はおなじみの佐藤 雄一氏です。皆様にとって一服の清涼剤となれば幸いです。

~~~~~ 曲目のご紹介 ~~~~~

シューベルト 交響曲第6番 ハ長調 D589

31年の短い生涯に960曲以上を作曲したシューベルトが、20歳の時に作った簡素で可憐な交響曲です。作曲当時、シューベルトを励ます友人達による音楽会「シューベルトティアード」が開かれており、シューベルトは経済的には恵まれていなかったものの、彼の音楽を理解する良い仲間達に囲まれていた幸福な時期でした。

ベートーヴェン 交響曲第6番 ヘ長調 作品68

誰もが中学校の音楽で聞いた、親しみのある曲です。古典派の交響曲としては珍しい5楽章制を取り、各楽章に短い「表題」が付けられています。愉快的気分で行田舎に到着したベートーヴェンが、小川の情景、村人達の踊りを見、嵐とその後の感謝と平和な気分を感じ、風景と心象が重ね合わされて音楽を形作っています。

指揮者のご紹介



佐藤 雄一 (Yuichi Sato)

国立音楽大学教育音楽学科第1類卒業。大学在学中に室内オーケストラ「アマデウス・アンサンブル」、合唱団「コレギウム・ヴォカール東京」を組織して指揮。小林道夫氏からは「音に対してこれほどまでに具体的なイメージを持てることは驚異的」との讃辞を受ける。また若手プロ演奏家による「NENDOオーケストラ」を組織して指揮。1999年にパリ・エコール・ノルマル音楽院指揮科に学び、一年後には音楽院初となる飛び級で高等ディプロムを取得し首席で卒業、音楽院史上最高得点に対し審査員特別賞を授与される。流山フィルへは十年以上に渡って数多く客演している。

次回59回定期演奏会 2022年12月4日 流山市文化会館
チャイコフスキー交響曲第1番「冬の日」の幻想」ほか



会場のご案内 (流山市文化会館)

- ・流鉄流山線 流山駅より徒歩8分
- ・つくばエクスプレス 流山セントラルパーク駅より徒歩20分



チケット予約/お問合せ：インターネットで「流山フィル」で検索または
http://nagareyamaphil.g2.xrea.com/concert_yotei/concert_yotei.html

メールによる予約/お問合せ ryuphil_info@yahoo.co.jp
電話 090-8744-1570 (小林)



チケット予約は
こちらから